

中央電気倶楽部月報

◎公開講演会講演録

『2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)の見どころ』

／公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 理事・副事務総長 檫 真夏 氏

2024
9
Vol.867

中央電気倶楽部月報

令和六年九月一日発行 一般社団法人中央電気倶楽部 〒530 0004 大阪市北区堂島浜一丁目二十五番地 電話06-6345-1635(代) FAX06-6345-1687



倶楽部からのご案内

秋の文化探究会見学会のご案内

安本寿久氏と神話の世界へ

当倶楽部年さん会講師でもある安本氏と共に、神話をテーマにご説明いただきながら、見学地を巡ります。

開催日 令和六年十月二十一日(火)
出発 中央電気倶楽部 九時半 予定
行先 榎原神宮(内拝殿での特別参拝) 石上神宮
定員 二十五名(同伴歓迎)先着順
会費 会員 一、〇〇〇円
非会員 一五、〇〇〇円



日本最古の神宮 石上神宮



榎原神宮



QRコードからもお申込可能です!

申込方法 十月七日(月)までに事務局(松本)へご連絡ください。

会員ご家族・婦人会見学会のご案内

泉本由紀氏と行く和歌山

「西国三十三所観音巡礼先達」や「地理歴史教員」等有資格者の泉本氏が仏教美術歴史についてご説明いただきながら、見学地を巡ります。

開催日 令和六年十一月二十六日(火)
出発 中央電気倶楽部 九時半 予定
行先 根来寺(ご僧侶より境内をご案内) 天野山金剛寺
定員 二十五名(同伴歓迎)先着順
会費 会員 一、〇〇〇円
非会員 一五、〇〇〇円



日本最大の木造大毘盧遮那法界体性塔 通称「大塔」



天野山金剛寺 楼門(重要文化財)

「女人高野」とも呼ばれる天野山金剛寺は、女性開運厄除け、良縁成就、家内安全などのご利益があると有名です。

申込方法 十一月五日(火)までに事務局(松本)へご連絡ください。
(お詫び) 月報八月号 倶楽部からのご案内に訂正がありました。
(誤り) 天理山金剛寺 (訂正) 天野山金剛寺

社交ダンス部オータムダンスパーティー開催のご案内

中央電気倶楽部 社交ダンス部
オータム ダンスパーティー
2024年10月12日(土)

受付 11:00
ドアオープン 11:00 開会 16:30
会場 中央電気倶楽部 5階大ホール
参加費 8,000円(お飲み物別)

社交ダンス部講師 黒木真子先生 今枝高慶先生
ミニダンス競演 ミニダンス競演中!
ミニダンス競演
フロロ 1曲 3,000円
学生・80リボン 1曲 2,000円
女性リボン 1曲 2,000円 (2名)

パーティー詳細などはQRコードをスマホで読み取って頂いてください。
お問い合わせ先
主催 黒木真子先生 090-4672-4164
共催 今枝高慶先生 06-6345-8351(代)

いよいよ十月十二日 土曜日 開催の運びとなりました。これも皆様方の永年にわたるご支援の賜物と感謝いたしております。ふるってのご参加をお待ちしております。

日時 令和六年十月十二日 土曜日
場所 五階大ホール
参加費 八、〇〇〇円

★主なタイムスケジュール
十一時 受付
十一時 ~ ドアオープン
十六時三十分 閉会

★お問い合わせ
事務局・藤永
〇六三三四五五六三四(直)



211 特別会議室

九月のスケジュール

一	日	青年会例会	
二	月		
三	火	電寿会例会 (三一六号室) 十二時 絵画部 (B一〇号室) 社交ダンス教室 (B一〇号室) 十七時	
四	水	電社 公演『大橋房太郎 一代記』& 歌「滯水都物語」 講談師 旭堂 南照 氏 シャンソン歌手 中村 扶実 氏 (五階大ホール) 十六時	
五	木	午さん会 公演『正岡祐子 歌よ、いつまでも』 懐かしの抒情歌からカンツォーネまで あゝの歌この歌 声楽家 正岡 祐子 氏	
六	金	三俱樂部対抗四ツ玉競技会 (於大阪俱樂部)	
七	土		
八	日		
九	月		
十	火	ゴルフ部例会 (伏尾GC) 社交ダンス教室 (B一〇号室) 十七時	
十一	水	写真部撮影会 (尼崎競艇場) 午さん会 講演『関西から世界へ発信した具体美術協会と 天才・嶋本昭三があけた穴』 神戸芸術工科大学 非常勤講師 学校法人阪神専修学園 ヘアアート 阪神理容美容専門学校 元理事長 半田 まゆみ 氏	
十二	木		
十三	金		
十四	土	撞球部例会 囲碁部例会	
十五	日		
十六	月	敬老の日 (休館日)	
十七	火		
十八	水	理事会 (Web) 十一時~十二時 (特別会議室 他) 社交ダンス教室 (B一〇号室) 十七時	
十九	木	午さん会 講演『わが国の地域交通の現状と展望』 京都大学 工学研究科 都市社会工学専攻都市社会計画学講座 准教授 松中 亮治 氏	
二十	金		
二十一	土	いなづま句会 (三二七号室) 中央電氣俱樂部・大阪俱樂部 懇親囲碁競技会 (大阪俱樂部)	
二十二	日	秋分の日 代替休日 (休館日)	
二十三	月		
二十四	火	電氣関係施設見学会 (関西国際空港/関西空港海上保安航空基地) 社交ダンス部例会 (B一〇号室) 十七時	
二十五	水	図書委員会 (特別会議室) 十一時	
二十六	木	午さん会 講演 (仮) 『今後のわが国の安全保障のあり方』 北朝鮮、韓国の動きからの考察 龍谷大学 社会学部 教授 李 相哲 氏	
二十七	金		
二十八	土	将棋部例会 (指導なし) 初・中級者向け囲碁教室 (二〇五号室) 十時~十二時 囲碁部指導日 (北川師範)	
二十九	日		
三十	月		

※予定変更の場合は改めて連絡いたします。

目次

- 9月のスケジュール — 2
- 10月・11月の予定
- 写真 — 4
- 講演録 — 5~14
- 倶楽部だより — 15~16
- 同好会だより — 17~19
- 倶楽部からのご案内 — 20

創立：大正3年11月
建物(本館)：昭和5年竣工
会員数：1,402名

法人指定会員 1,182名
個人会員 220名
(R.6.8月末現在)

十月の午さん会講演 (予定)

- ◎十月四日 (金)
講演『激動の国際エネルギー情勢と日本の課題』
エネルギー安全保障、脱炭素化、世界の分断への対応
日本エネルギー経済研究所 専務理事 主席研究員 小山 堅 氏
- ◎十月十一日 (金)
講演 (仮)『社会学が探る人間関係の悩みの根源について』
早稲田大学 文学学術院 文化構想学部 教授 石田 光規 氏
- ◎十月十八日 (金)
講演『奈良時代語の発音と国語表記』
名古屋大学 名誉教授 釘貫 亨 氏
- ◎十月二十五日 (金)
講演『淡き光に―幻燈・活動写真の実演上映―』
映像文化史家 松本 夏樹 氏

中央電氣俱樂部創立一一一周年記念特別講演会

- ◎十一月六日 (水)
講演 (仮)『NANKAI空港線開業三〇周年』
大阪南部沿線開発を含めた 歴史的な大事業』
南海電氣鉄道株式会社 代表取締役社長兼COO 岡嶋 信行 氏

十一月の午さん会講演 (予定)

- ◎十一月一日 (金)
ビデオ映画鑑賞会 『カツペン!』 (一二六分)
主演 成田 凌
監督 黒島 結菜
周防 正行
- ◎十一月八日 (金) 休会
- ◎十一月十五日 (金)
講演『最近の金融経済情勢』
日本銀行 大阪支店 副支店長 高田 英樹 氏
- ◎十一月二十二日 (金)
講演『阪神淡路大震災三十年目の検証』
残された課題』
神戸大学名誉教授 室崎 益輝 氏
- ◎十一月二十九日 (金)
ビデオ映画鑑賞会 『ありがとう』 (一二五分)
主演 赤井 英和
田中 好子
尾野真千子
監督 万田 邦敏

午さん講演会にご出席のおすすめ

毎週金曜日の午さん講演会は、下記の要領で開催いたしておりますので、多数ご出席ください。
出席資格：倶楽部会員およびご同伴の方、会員会社の社員の方
時間：12時~13時40分頃 (講演12時40分~13時40分)
場所：3階大食堂
食事代：一人会員2,200円(税込) 非会員2,500円(税込)
予約：不要
着席：自由着席

はじめに
中央電気倶楽部の公開講演会でお話をさせていただく機会をいただき、厚く御礼申し上げます。わたくしども二〇二五年日本国際博覧会協会には万博の気運を盛り上げていくという大きな役割もあります。本日の貴重な機会を活かし、まだすべての情報が出揃ったわけではありませんが、今回の万博の概要や見所をできるだけ紹介していきたいと思っております。また、大阪・関西万博には皆さんが

「参加する場としての万博」という側面があります。そのことについてもご紹介していきたいと思えます。
万博の目的と歴史
世界約百九十の国々が互いに署名をし合った「国際博覧会条約」というものがあります。国際博覧会条約では、国際博覧会は国が主催するイベントであるとなっています。この条約の下で行なわれる国際博覧会は「国のイベント」であり、二〇二五年

大阪・関西万博の主催者は日本の政府です。万博がナショナルプロジェクトといわれている所以はここにあります。
この国際博覧会条約では「公衆の教育を主たる目的とする」という文言が目的として掲げられています。言い方を変えれば、国際博覧会は商品がたくさん並べ、たくさん買ってくださいという商業見本市ではないということです。
また、「達成された進歩や将来の展望を示す」ともあります。国民の

公開講演会講演録

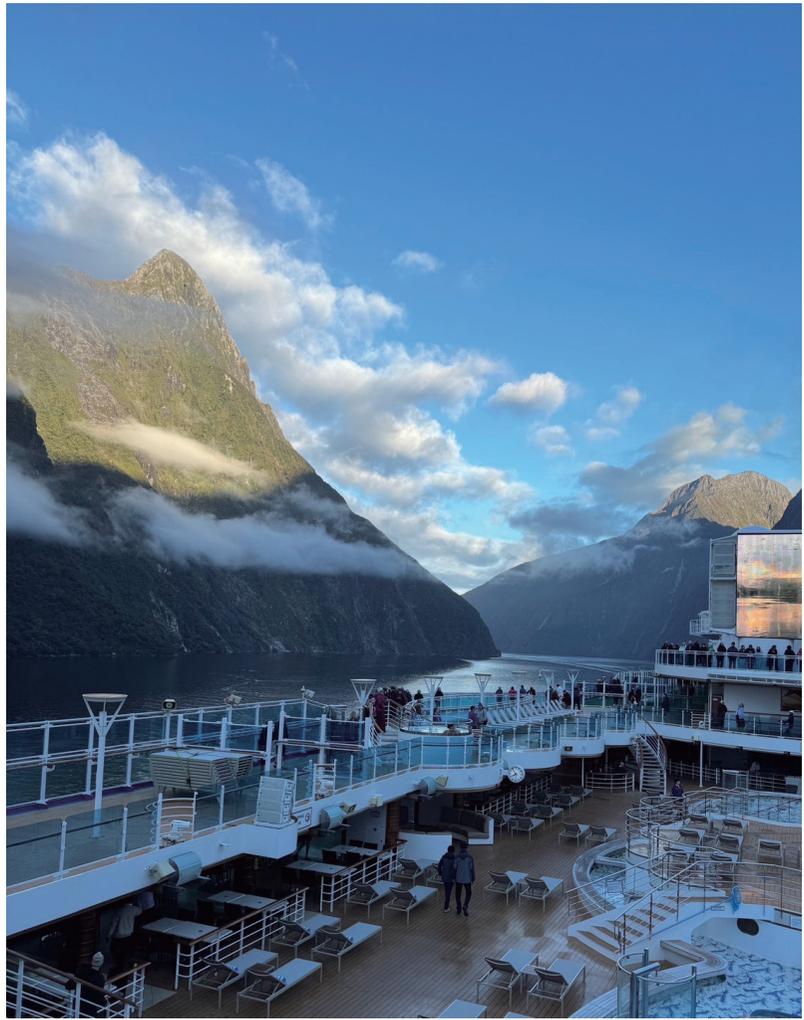


公益社団法人
二〇二五年日本国際博覧会協会
理事・副事務総長 榎 真夏 氏

『二〇二五年日本国際博覧会
(大阪・関西万博)の見どころ』

榎 真夏 氏 プロフィール

略歴	1958年	兵庫県生まれ。
	1983年	大阪大学大学院基礎工学研究科電気工学専攻前期課程修了、関西電力株式会社入社。同社パリ事務所駐在、広報室長等を経て
	2013年	執行役員滋賀支店長。
	2017年	5月から公益社団法人関西経済連合会常務理事、同年6月から2025年日本国際博覧会誘致委員会事務局事務総長として、万博誘致に参画。
	2019年	から現職。



「フィヨルドランド国立公園」 指定会員 岡本 勝士 君 撮影

撮影者のひと言

令和五年三月「傘寿」の同窓会案内が郵便受けに入った頃、「80歳の壁」(和田秀樹著)の新書が書店の棚で目に付いた。同感・共感、こもつとも、実践させていたたたきま
一年で一番多忙な時期に完全に仕事を離れてみよう。令和六年二月三日からオーストラリア・ニュージールランドの十七日間クルーズに出かけた時の写真である。
ニュージールランドは「夏」のイメージを持っていたが、ここでは配られた毛布がありがたく思えた。南極が近いからかなと勝手な解釈をしながら寒さに震えた。大自然の中おいしい空気を吸いまくった。咳も減り、持病のCOPDも完治するのではとさえ思えた。野生ペンギンとの出会いも期待したが時期外れのようだった。
八十一歳を迎えて、すべての病院通いやめ徒歩五分のクリニックのお世話になることにした。運転免許証も返納した。人生で一番幸せな二十年を生きたために、前もっての予定は避け、朝起きて今日することを決める。勿論、写真を撮りに行きたいと思えば、朝からおにぎりもって出かけることにしたい。
(写真部員 岡本 勝士)

皆さんに、また世界中の皆さんに対して、それぞれの国で開発された進歩や将来像をみてもらうための仕掛けであるということも条約上の定義となっています。

国際博覧会(万博)の歴史自体はわずか百七十年ほどです。第一回は一八五一年のロンドン万国博覧会です。会場は、ハイドパークの一角。鋼鉄とガラスで建てられたクリスタルパレス(水晶宮)をつくり、建物内に産業革命を牽引していた蒸気機関を設置しシュッポシュッポと動いている様子をみせていたのが最初の万博でした。

その後もパリ(第三回)、フィラデルフィア(第七回)と開催が重ねられていき、いずれもその開催国で発明されたものであったり、実用化されたものを展示しています。いわば「国の力」というものを世界中の人たちにみてもらうことが主題となっていました。たとえば、バカラのガラス製品は、万博で製品が紹介され、それが世界中に広がり、今の有名なブランドになっていきました。ティファニー、ルイヴィトンなども万博展示で現在のブランド価値を確立していきました。

先の大阪万博のときには、新しい技術、未来の道具としてワイヤレステレフォンなどが展示されました。今やそれはスマートフォンとして普及し、電気自動車も当たり前のようになり、電気自動車を走りまわり、「動く歩道」も博に立候補をしたわけです。

大阪・関西万博のテーマ

大阪・関西万博のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」です。サブテーマは三つを設定し、「いのちを救う(Saving Lives)」「いのちの力を与える(Empowering Lives)」「いのちをつなぐ(Connecting Lives)」となっています。

「救う」は文字どおり病気やケガからどのようにして命を救っていくのかということ。命に力を与えていくことも大事で、そのためには「より楽しく豊かに過ごしていくために」ということも必要になってきます。教育、スポーツ、エンターテインメントといった要素は、人の命をより豊かなものにしていくなかで欠かせないものです。

命をつないでいくことも大切です。コロナパンデミックや、ロシアとウクライナ、イスラエルとパレスチナの問題のように、人と人が反目し、互いに互いを遠ざけ合う現象も起きています。コロナパンデミック

すでに日常の当たり前の装置となつていきます。ケンタッキーフライドチキンが初めて日本にやってきたのは先の大阪万博のときです。ブルガリアヨーグルトもそのひとつで万博がきっかけとなり、日本の生活のなかに広く浸透していきました。当時は最新テクノロジーの食べ物です。

観光面でもかなりのレガシーを残してきました。パリのエッフェル塔は元々万博のための一時的な施設としてつくられたもので会期のあとに解体されるはずだったのですが、今やフランス観光の第一シンボルになっています。

千里の万博跡地にある太陽の塔もそうです。一九七〇年の大阪万博終了後、解体され、なくなる予定でしたが残されることになりました。「レガシーを残す」ことも、万博のひとつの特徴です。

二十一世紀の万博が果たす役割

教育という観点からみんなに新しい技術や素晴らしい製品をみてもらっていたのですが、それだけでは国際博覧会の将来が見通せない時代がやってきます。

今は交通も通信も発達した時代です。世界の人々の距離が近くなっている時代に、これまでの国威発揚や殖産興業を中心にしたもので人は集まらない。国際博覧会という仕組みは、このままでは長続きしないとい

大阪・関西万博の概要

開催場所は夢洲(ゆめしま)です。淀川河口のすぐ左側にある人工島です。夢洲のなかの約百五十五ヘクタールが会場予定地となっております。

開催期間は二〇二五年四月十三日から十月十三日までの百八十四日間です。現時点で開会まで二百七十日を切りました。

来場者予想数は約二千八百二十万人。日本国民の約四人に一人が来場するという数ですが、この二千八百万人強のうち、約三百五十万人が外国からお客さまだと見込んでいます。最近のインバウンドの回復基調をみれば、この数字はさらに上振れするのではないかと考えております。日本国際博覧会協会では一日最大、約二十八・五万人の来場者と想定しています。

会場までのアクセスの第一は、地下鉄で、大阪メトロ中央線を延長した終点に夢洲駅ができ、来年一月に開通します。二番目はシャトルバスで、大阪市内外の大規模ターミナルから、直行便で次々に会場へピストン輸送します。地下鉄は本数も増や

う議論が起り始めるようになりま

二十一世紀に入った頃から、地球的課題と人類社会の持続的な発展を議論する場として国際博覧会を活用しようという動きが始まります。その第一号となったのは、二〇〇五年、愛知で開催された「愛・地球博」です。愛・地球博のテーマは「環境」です。二〇一〇年の上海万博も「都市の生活」をテーマに掲げ、人口密集都市の人々の生活問題を解決していくことを目的として開催されました。続く二〇一五年のミラノ万博では「食」が、二〇二〇年のドバイ万博では「人と人との結びつき」がテーマとなっていました。

そして二〇二五年の大阪・関西万博が掲げている課題は「生命(いのち)」です。少子高齢化が進んでいる日本の社会。高齢の方々は人生の最終段階でかなり苦しい局面に陥っています。たとえば病院で過ごす時間が長くなったり、その他諸々の制約を抱えながら人生の後半期を過ごしています。長生きの人生をより明るく楽しく、質的に高い人生を過ごしていくための知恵はあるはず。一方、世界には、子どもたちの「生命」を助きたいと切実に考えている国もありますし、青少年たちの生きがいや大きな課題としている国もあります。あるいは人だけではなく、動物たちの生命、さらに広げて地球という惑星を生命体として考え、それが

します。開場時間に間に合うような朝方の時間帯が一番混むだろうとみていて、このときの高い乗車率をできるだけ緩和しようとしています。

自動車利用では阪神高速道路のネットワークがあります。阪神高速・舞洲ジャンクションを降りれば、橋を二つ渡って夢洲にたどり着きます。高速道路のネットワークからみても比較的便利な立地となります。自動車で来場する皆さんには、尼崎、舞洲、堺の三ヶ所に設置した駐車場を利用いただき、そこからシャトルバスに乗り換えてもらう。マイカーでの夢洲乗り入れはご遠慮いただくつもりです。

また、小さいながらも船着き場があり、船で会場へ来ることもできます。USJから乗船して夢洲へ、新大阪で乗船し淀川を下って夢洲へという航路を、いくつかの事業者が検討をしてくださっているところ

です。過去の万博の経験から学び、一日当たりの来場者を二十二・七万人前後でコントロールする方法を模索しています。ひとつは入場を予約制にし、シャトルバスも予約制にします。これにより数のコントロールをして、スムーズに二十二・七万人程度の皆さんにきていただくよう考えています。スマホなどを通じて来場予約をすることは、もう皆さんは普通になさっています。同じことを大阪・関西万博でもやり、混み具合を少し

でも緩和したいと思っています。
大阪・関西万博の経済効果

経済産業省の試算によれば、大阪・関西万博の開催期間の半年間、併せて約二・九兆円が関西地方を中心に投下され効果があるだろうと予測されています。これはあくまでも直接的なものだけで、二次、三次の間接的なものまで含めれば、相当大きな経済的効果を生み出すイベントになっていくはずで

個別にみれば、たとえば建設投資、様々な設備をつくる投資として約八千五百七十億円となっていています。日本国際博覧会協会は大坂・関西万博に約二千三百五十億円を投じようとしているのですが、それ以外に六千億円ほどが現場に投入されます。たとえば外国のパビリオンです。かなり大きなパビリオンが五十施設以上建ちます。会期の半年間、その大きなパビリオン一館を維持運営していくだけでも百億円ほどかかってしまう。こういったお金が関西地方を中心に、建設投資として投入されていくことになるわけです。

この講演会場のすぐ近くに外国の高級ホテルが建っています。大阪・関西万博だけではなく、そこから先の大阪の観光需要を見越しての進出だと思えますが、同様の投資活動がより一層活発になっていくきっかけとしても、この大阪・関西万博をと

りオンです。出展国のすべての展示区画がリングの内側に配置されます。現在、いづれのタイプのパビリオンも準備が進んでいます。一方、リングの外側には、たとえばバンダイ、パソナ、日本ガス協会、飯田グループ、住友グループ、電気事業連合会、大阪府市、関西広域連合、日本電信電話、三菱グループ、パナソニック等々、馴染みのある企業のパビリオンがリングの外縁に沿って建つというレイアウトになっています。日本館もリングの外側に並びパビリオンの一つです。

リングの内側には八つのシグネチャーパビリオンが並びます。宮田館、石黒館、中島館、落合館等々のパビリオンは、名前の通り、日本国際博覧会協会が準備するテーマ館です。小山薫堂、河瀬直美、宮田裕章、石黒浩、中島さち子、落合陽一、福岡伸一、河森正治、八名のプロデューサーにそれぞれのクリエイションをお願いし、それぞれが自らの主張を展開構成したパビリオンとなります。それぞれのプロデューサーが「いのちを響き合わせる」「いのちを拡げる」「いのちを高める」「いのちを磨く」「いのちを知る」「いのちを育む」「いのちをつむぐ」「いのちを守る」というコンセプトの下、それぞれのプロデューサーの個性が反映された八つのパビリオンを設置致します。たとえば、メディアアーティスト

らえることができるようにも思っています。

運営イベントには約六千八百億円が費やされる見込みになっています。その内の千二百数十億円は日本国際博覧会協会が予算として執行するものになっており、残る五千億円前後は海外の出展国、また十三ほどの民間企業の出展の費用です。

さらには来場のお客さまが飲食なさったり、宿泊なさったり、周辺を観光なさったりすると費用が一兆三千億円ほどになると見込まれています。

大阪・関西万博の魅力と見所のご紹介

今回の万博は「海と空と地の万博」です。四方を海に囲まれる、大阪・関西万博はたいへん珍しい立地です。会場そのものに加え海と空は世界と共有する資産であり、世界とのつながりの象徴として大阪・関西万博を体験しようというコンセプトでデザインされています。建物そのものも定形ではなく、非定形なものも様々に並んでいます。非中心離散型というのだそうですが、多様性のある世界の姿をそのまま現場に持ち込んだ形です。とはいいいながら、それらがひとつとなっていて、それを描き出しているのが大きなリングです。「つながり合い」を強調したものです。

ストの落合陽一さんのパビリオンのテーマは「いのちを磨く」です。外壁は曲面の鏡のようなもので覆われて、ハッキリとした外形がわかりません。中に入れば、落合さんにそっくりなミラードボディがいます。デジタルでつくられた落合さんの分身です。その分身がVR（バーチャルリアリティ）を交えながらnurl（ヌルヌル）の建築物を紹介するなど、落合プロデューサーの個性が至るところに反映されています。「静けさの森」と名付けた区画もあります。たくさんの人々が行き交う会場のなかに一画だけ、森に囲まれて静けさを感じるスペースをレイアウトしています。

展示パビリオンのご紹介

現在、百六十一ヶ国・地域、九の国際機関から参加表明をいただいております。展示区画には世界中の国々のパビリオンが並びます。それぞれの国がそれぞれの特徴を活かしながらデザインし、建設が進んでいるところです。イタリアのパビリオンはアートを中心においた企画となっているようです。

スイスのパビリオンは球状で薄い膜でつくられた、世界でも一番軽いパビリオンになると彼らは自慢しています。環境負荷も小さいそうです。その中にスイスの自然、歴史、文化を紹介していく仕掛けとなっています。

リングの円周は約二キロ、直径は約六十メートルです。世界最大級の本造建築物です。リングは内側が高さ十二メートル、外側は二十メートルあり、すり鉢状になっています。そのすり鉢状になったリングの屋根の上を歩くことができ、ゆつくり歩いて一周十分ほどかかります。設置されたエスカレーター、エレベーターを利用して高さ十二メートルのリングに上がり、大きな空と海を眺め、堪能しながら歩くことができます。

構造は「抜き工法」といわれるもので、古来から日本で神社建築などに使われてきた工法で、木造であることも相まって和風の雰囲気があります。現在、すでにリングの内側にはたくさんの方が立ち並んでいます。一つひとつの敷地に個別に建つものがタイプAで、これは各国が自らのデザインで、自らの力で建てるパビリオン群です。タイプBは施設、建物を日本国際博覧会協会が作り、これを出展国に貸し与える形のもので、貸し与えた展示スペースを出展国が自ら装飾し、展示物を並べてパビリオンとします。いわゆるアパート方式の展示区画です。

タイプCは大きな建物のなかを小割り、区分けし、各国がそこで展示をする形です。ひとつの大きな建物のなかに、たとえば二十数ヶ国が共同して展示をします。共同館のパビリオンです。また、「ハイジ・バー」という名前のカフェが用意されており、スイスのお菓子を中心にした食べ物を味わうことができます。

フランス館のテーマは「愛の賛歌」です。フランスは自国のパビリオンを「愛のパビリオン」と称しており、プロモーションビデオで流れる歌のなかに「アムール」が何回も出てきます。

それぞれの国が自国を代表するようなショーケースを大阪で広げ、自分の国が世界からどのようにみてもらいたいのかということを意識し、どの国も「外に出して恥ずかしくないものを披露するぞ」という意気込みに満ちていることだけは間違いありません。たとえば普段は自国外に出すことはない国宝級のものであっても、万博という機を利用して自分たちの国を知らしめるために大阪に持つてこようと考えている国もあるそうです。オーストリアはウイーン少年合唱団がコンサートを開く手配が進んでいるようです。間もなく皆さんにもご披露されると思いますので、期待してお待ちください。

パビリオン最大の建物は「日本館」です。「いのちと、いのちの、あいだに」をテーマとして、循環型経済の姿を紹介していくようです。

「大阪ヘルスケアパビリオン」は大阪の府市が一緒になって展示するパビリオンです。すでに全容が姿をみせつつあります。

「関西パビリオン」もあります。関西広域連合が構成する府県の出展をもとにして、八角形の建物を運営します。滋賀県、三重県、和歌山県、徳島県、福井県、京都府、兵庫県、鳥取県、それぞれの府県の特徴を関西パビリオンで紹介していきます。

女性の機会均等をテーマとする「ウーマンズパビリオン」もあります。ジェンダーバランス的な課題を解決するヒントを提供するパビリオンです。スポンサーはカルティエジャパンという世界各地で女性の地位や機会の向上に力を注いでいる企業です。建物の外側は、著名な建築家、永山祐子さんがデザインしたものでドバイ万博のときに日本館が使った白いファサードをそのまま再利用したものです。

未来社会を体験するプロジェクト

未来のテクノロジーを六つのジャンルに分けて紹介しています。「スマートモビリティ」として移動手段のテクノロジ、「デジタル万博」としてデジタルテクノロジーを使った新技術、「バーチャル」も新しいジャンルになります。さらに「アート」としての未来テクノロジー、環境問題をメインにした「グリーン」、「フューチャーライフ」として様々な生活スタイルにおける未来技術を紹介します。ここでは便宜的に六つ

のジャンルに区切ってご説明をします。

スマートモビリティのジャンルでは、会場外側を周回するのは電気バスです。自動運転システムが搭載された、運転手のいない電気バスとなります。道路を走りながら充電をする電気バスも走りますし、電気バスを遠隔監視したり、スムーズな配車をしたりするシステムにもなっています。関西電力と大阪メトロの提供で、三十五台の小型電気バスが運行する予定です。

同じジャンルとして水素船もあります。岩谷産業では水素を使った燃料電池で動く船舶をつくっているのですが、この船を使ってユニバーサルシティとつないだり、中之島から夢洲へつないだりする。水素船の体験乗船も提供してみようと、いま検討を進めているところです。

「空飛ぶクルマ」は各種メディアで紹介され話題になりましたが、四つの事業者が中心となり、夢洲の海側につくった発着場でデモンストラクション運転をします。

デジタル万博のジャンルからも一例、ご紹介をしておきます。今回の万博では自動翻訳システムを採用し入れることになるとしています。スマホに翻訳アプリをダウンロードすれば、こちらから英語で話したときに、スマホから日本語が飛び出していく。あるいは会場内で様々なに交わされる日本語の会話をスマホが拾

洲会場です。このバーチャル空間はスマホでリアルな夢洲会場とつながることができ、現実の来場者がスマホを介し、バーチャル空間の夢洲会場に訪れている人たちと接触ができません。地球の裏側からでもバーチャル会場に接続すれば、夢洲会場で行なわれている様々なイベントを体験することもできます。イベントへの参加体験も可能になるバーチャル万博です。

グリーン万博の側面から、カーボンプリサイクルの実証取り組みもしているところ。空気中からCO₂を回収し、そのCO₂を原料としてeメタンを合成する。そしてeメタンをエネルギーとして再び使う。この二酸化炭素のサイクルを、決して大規模なものではありませんが、夢洲で完結する装置をつくり、二酸化炭素の再利用を体験する仕組みも採り入れようとしています。新しい時代の太陽電池、エネルギーマネジメントシステム、水素のサプライチェーン、静けさの森もこのグリーン万博の側面から展開されていくものになります。

大阪・関西万博で楽しむエンターテインメント

万博内には十一ヶ所のイベント会場が設けられます。たとえばEXPOホールは千八百五十人が収容でき、大きなセ

ンターステージのある会場です。音楽、演劇、芸能、未来型エンターテインメントがここで開催できます。またEXPOアリーナには、一万人規模のイベントが開催できる大型ステージがあります。これらの十一の会場で、会期中の毎日毎日、様々なイベントが催される予定です。すでに貸付予約が始まっており、現在、相当な勢いで予約が埋まっています。

日本国際博覧会協会では多くのイベントを用意していますが、二つほど事例をご紹介します。ひとつは「ワンアース・ワンプラネット」という催し物です。日没後、夕方の日が暮れだす頃、音響や映像を使いながら来場者が持っているデバイスを一斉に光らせます。一人ひとりの来場者のデバイスが大きな生き物の一細胞かのようになり、人々がそのとき、同時につながり合えます。これを毎日行なっていく予定です。

「ヒューマン・オーケストラ」という催事もあります。一人ひとりの個性、オリジナリティに溢れる音たちが奏で合いながら、ひとつの美しいオーケストラとなっていく。これはEXPOホールで開催します。

この二つに限らず、サントリイホールディングスとダイキン工業の「スポンサーシップによるスペクタクルショー」も行なわれます。リングのなかの残された水面を使い、水、空気、光、炎、映像、音楽を織りなし

い、これを英訳する。一対一の通訳アプリです。訳の時間差もなく同時通訳のスピードで翻訳されます。一対Nの翻訳も可能です。ガイドさんがいて、その後ろに五人、十人のお客さんがついて歩く。そのお客さんはそれぞれで、フランス語でガイドさんの説明を聞きたい人もいれば中国語がよい人もいます。英語がよい人もいます。そのような場面するとき、ガイドさんは日本語で説明をしていくのに、ある人はフランス語で、またある人は英語でタイムラグなく説明を聞いている。このような自動翻訳システムの導入も検討されています。このシステムは観光などの場面だけでなく、セミナーやシンポジウム、国際会議等にも活用できます。来年、皆さんにもご体験いただけるかもしれません。

日本電信電話のテクノロジーは、時間の遅れを感じることなく多数の通信接続ができるネットワークテクノロジーです。たとえば合唱団をイメージしてください。世界中に団員がバラバラに存在しながら歌っているのに、それがひとつの合唱となるといった体験ができます。音楽だけでなく、eスポーツ、イベントの参加あるいはアメリカから大阪のドローンを操作することも可能になる、未来型のネットワークテクノロジーです。

バーチャルの世界もあります。インターネット上にある3DCGの夢ながら「アオと夜の虹のパレード」というタイトルのショーを毎日、日没後に開催する予定です。

開催国である日本が公式参加国の賓客を招き、式典、午さん会、文化イベントを展開するナショナルデー、スペシャルデーという催しもあります。それぞれの国の文化に対する理解を深め、国際親善の増進に寄与することを目的としています。

百六十一ヶ国・地域のお祝いを一日毎に行ないます。開催期間は百八十四日ですから、ほぼ毎日のようにどこかの参加国のお祝い催事をしていく感じになります。その国のVIPも訪れます。多くの国々が総理大臣、首相などの元首クラスの出席を予定しています。

他に、「スペシャルナイト・パブルショー」、「LaLaLaよさこい」といったイベントも予定されており、いずれも会場のスペース申し込みが終わり、日本全国から様々な団体が催事を持ち込んできているところです。

現在は第二二次募集の段階です。五十人程度のステージとなる小ぶりなスペース「ポップアップステージ」を使い持ち込み催事を万博の場で披露したいとお考えの際には、スペースにまだ若干の余裕がありますのでぜひともご応募ください。一応の審査はあるものの、スケジュールの空きはあります。

「会場内の施設について」

レストランやお土産店を含めた物販では、コンビニやドラッグストアのようなものもあれば、公式キャラクター「ミヤクミヤク」を扱う公式グッズをたくさん扱っているところもあります。

飲食ではたこ焼き、お好み焼きのようなカジュアルフードから、いわゆる本格的な和食、料亭の料理のような高級なものまで、様々なレストランから選択していただけるようになっています。

各国の出展パビリオンのほぼすべてがレストランを併設します。イタリアやフランスをはじめ、いずれの国の併設レストランもその国を代表する料理、特産品を提供します。つまり、世界中の食事やお酒を楽しむことができるわけです。お酒だけでなく、その国の自慢のコーヒーや紅茶などのソフトドリンクも楽しめます。変わりどころとしては、スシローから未来型の寿司屋が展覧されます。各国の特産物販売もあります。それぞれのパビリオン内に売り場が設けられますので、これも楽しみにお待ちください。

「テーマウィークについて」
テーマウィークはビジネス側に寄った企画です。海外の国々、日本政府、日本国際博覧会協会、TEAM

性別は男性三一%、女性六九%です。意外にも十代、二十代の関心が高くインターネット世代の若い人たちに万博の興味はないという世論もありましたが、結構関心を持っていることがわかります。男女別では、女性が七割近くを占めていて女性のほうが万博に強い関心を持っていただいていることがわかります。「盛り上がっていない」「若い世代は関心がない」という論調がみられるメディアの報道に反し、直接的な反応をみれば、意外にもそうはなっていません。わたくしたち日本国際博覧会協会が丁寧に情報を伝えていくことの大事さを実感しているところです。これからもさらに注力していかねばならないと思っています。

サービスクルも募集しています。半年間限りの従業員となりますが、六百名の募集に対して一万六千八百二十九名もの応募がありました。サービスクルはフルタイムで働く必要はなく、週一日から週五日までの好きな日数を選んで働いていただくことも可能です。これから九月下旬までにかけて内定し、十月上旬に内定説明会、中旬以降から研修をしていただき、来年四月、会場で働いていただきます。開催期間中、皆さんにユニフォームは貸与します。

EXPO2025、万博参加企業などの団体、会社、人々を実施主体者として様々な催し物を開催していくわけですが、その催事が何の脈絡もないものではないというところから発想された企画です。

日付を決め、その期間は一定のテーマを中心としたイベントを開くことをすべての主体者に呼びかけています。たとえば四月二十五日から五月六日は「未来への文化共創」をテーマとしてイベント開催します。他にも、芸能、遺産、地域活性、観光、アートなどのテーマでイベント開催など、現在、全部で八つのテーマを設定し、八つの期間を設けて仕掛けの場をつくっているところです。

一般の来場者が舞台上のイベントを楽しんでいる裏側で、海外からたくさんの方々が集まり、ビジネスマン同士が商材を披露し、商談をし、うまくいけばビジネスが成立するという仕掛けです。ビジネスの展開促進をはかることが、ひいては大阪、日本の産業の拡大にもつながってくれることを意図した企画です。

次に「TEAM EXPO2025」というプログラムで、現時点で千八百九十六件の登録があります。登録をいただければ、登録者本人の活動を万博の会場で披露することができるという仕掛けも用意しています。小さな活動でも結構です。「こんな

「万博を契機とした観光の推進」

万博をきっかけとして、日本全国で観光を展開してもらいたいと思っています。そこで「万博を契機とした観光推進ネットワーク会議」を立ち上げ、万博だけの情報を提供するのではなく、万博の情報をみることもできる仕組みをつくっています。万博を中心として様々な旅行商品にアクセスできるようにし、地方観光もスムーズに進んでいくような形を整えながら来場者をお迎えしていきたいと思っています。

「機運醸成の取組み」

大阪・関西万博の公式キャラクターである「ミヤクミヤク」は、登場した当初はいろいろいわれましたが、今は大阪の方々には普通に見えているのではないのでしょうか。ただ、日本全体ではまだまだで、特に巨大な人口を抱える東京での認知を進めていきたいという大きな課題を背負っています。東京でまだまだなら、北海道や九州ではなおさらです。その全国展開を図っていくなかで、公式キャラクターのミヤクミヤクも活躍を始めてくれており、最近海外出張までしています。その効果もあつてか、ミヤクミヤクも皆さんに慣れ親しんで始めているのではないかと思います。

な活動をしているよ。それを万博会場で披露したいな」とお考えの方は、ぜひともお申込みください。ホームページに詳しいことを載せていますので、ご覧いただければと思います。ワンステージ三十分として、全部で二千九百枠を用意しています。一日展示もあり、これは百三十枠程度の用意となっています。

「ボランティア、クルーについて」

万博は大勢の人たちで運営する一大イベントです。日本国際博覧会協会では、サービスクルのように期間中だけ従業員となっていたただける方々やボランティアの募集を行なっています。

会場内で案内や歓迎をしていたクルーを一人、会場外の空港や駅などで案内をしていたクルーを一人、二通りのボランティアを募集しましたところ、今年五月末の段階で五万五千人の応募がありました。予定数を大幅に上回るご応募です。そこで、できるだけ多くの方々から一万名増やし、三万名を抽選して登録すべく準備をしているところです。

応募者のプロフィールは、十代、二十代が多く、三十代、四十代と働き盛りの世代に向かって少なくなりましたがい、再び増加しています。

コブクロの「この地球(ほし)の続きを」というテーマソングも耳慣れてきた頃かと思えます。

東京では丸善の丸の内本店、北海道では丸善ジュンク堂札幌店、福岡では同じく福岡店でグッズも販売をしています。品揃えも増やしながら全国展開をしている最中です。

「開幕一年前イベント」をはじめ、大阪だけでなく東京でも各種のイベント開催が続いています。ユニフォームを紹介したり、クイズソックの伊沢氏にイベントを開いていたいたりしました。

街の様々なところを装飾して、万博をさらに盛り上げていくシティドレッシングも、大阪では大規模、広範囲に広がっています。東京でも渋谷駅、東京駅、羽田空港、成田空港でもぜひ紹介していただきましたが、東京という大都市での露出となれば、埋もれてしまうのが実情です。しかしそれでも引き続きやっていきます。他にも、新幹線構内やJR駅構内、またはJAL機など露出は増えてきましたし、特に大阪では各交通機関でたくさんラッピング広告をしていただいています。皆さんもよく見かけているのではないのでしょうか。

入場券販売も始まりました。数千枚ずつですが、日々販売しています。入場券については「大人」「中人」「小人」の区分けです。中学生、高校生、小学生は相応安く設定しています。

倶楽部だより

理事補佐の任用について



牧 克敏 理事補佐

令和六年八月一日に理事補佐として、牧克敏氏が任用されました。
出身は、関西電力株式会社 ソリユーション本部 開発部門 統括グループマネジャーです。
理由は、現 常務理事 正田孝純が、令和七年二月十九日（次回定時総会）をもって退職することに伴い、後任として関西電力株式会社から受入れ引継ぎを行わせるためです。
今後も倶楽部発展に努力いたす所存でございますので、ご厚誼、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

絵画をご寄贈いただきました



「レトロと共生」～中央電気倶楽部図書室～
(3F大食堂カウンター)

個人会員で絵画部委員長の西牧 隆利氏より絵画をご寄贈いただきました。

◎寄贈への、作者の一言

昭和五年築の珍しいアーチ型の梁のある部屋を平成二十五年中央電気倶楽部創立百周年で図書室に衣替えしました。その「レトロ建築との共生」の姿をどうしても残したく描いた絵画です。
今回、この拙い作品が皆様の図書室利用向上のお役に立てれば幸いです。
皆様、図書室で心静かなひとときをお過ごしされては如何でしょうか。

デジタルサイネージ 設置のご案内

一階会員専用ロビーにデジタルサイネージ（電子看板）を設置いたしました。
午さん会や見学会予定、各同好会情報等をご案内いたします。



ご来館の際は、是非一度ご覧くださいませ！

講演録 2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)の見どころ

CLUB GRAF くらぶ・ぐらふ

◎午さん会(4月26日)

『ロシアによるウクライナ侵攻の行方』

—日本の安全保障に与える影響—

防衛研究所

兵頭 慎治氏



◎午さん会(5月10日)

『米国外交の行方』

—大統領選挙の見通しを踏まえて—

同志社大学法学部

村田 晃嗣氏

教授

教授



◎午さん会(5月17日)

『日本の安全保障と憲法改正』

産経新聞社 論説委員長

榊原 智氏



特に四歳以上十一歳以下の「小人」は、大人の三分の一よりも安い価格帯となっております。ぜひともご家族揃って会場に足を運んでいただきたいと思っております。
十月は開幕半年前の節目となり、集中的にPRを行なう期間に定めています。開幕半年前イベントを開催したり、催事カレンダーを公表していくなど、露出はかなり増えます。CMを打ったり、街中の各所にポスターを貼り出していきま。坂道を一気にのぼっていくように機運を醸成していくつもりです。ご期待ください。
新聞などでは一部の国の建設状況が遅れている、準備に手こずっている国があるなどと報道されていますが、日本国際博覧会協会では参加百六十一ヶ国・地域の代表者たちが一ヶ所に集まり実践的、具体的な情

報交換、意見交換を行う「国際参加者会議」の場などで、百六十一ヶ国・地域を相手に「期日までに展示を用意しておいてください」とお願いし続けるとともに、各国から悩みごと、困りごとのご相談も受け付け、出展者たちの便宜をはかりながら、無事に来春の開催までに展示会場が整うよう支援しています。ワンストップショップと呼んでいます。入国ビザの手続きから入国後の宿舎手配、あるいは本国から送る品物の通関手続き等々、万博の準備のための細々とした手続きを一ヶ所ですべて受け付け、民間企業の皆さんはもとより、大阪府、大阪市、日本政府の行政の皆さんも含めて、あらゆる手続き関係の方々に参加をいただきながら、各種の相談に乗っているところ

～さいごに～
今年、六月二十五日から二日間、奈良で「国際参加者会議」を開催しました。約六百名が参加し、五百人近い外国の人たちが関西の一つどころに集結したというだけでも万博の雰囲気はかなり流れます。ニュース等をご覧になった方は「いよいよ大阪・関西万博が始まるぞ」と感じられたのではないのでしょうか。来年四月十三日、間違いなく開催しますので、楽しみにしてお待ちください。

(令和六年七月十九日
公開講演会講演抄録文責在記者)



司会の尾谷当番幹事



Mr.HERO

八月二日(金)第十八回サマーフェスティバル「コミニケーションマジックショー」を五階大ホールにて開催し、電
 社会・青年会他会員ご家族約四十名の方がお越ししてく
 さいました。
 今回は、日本全国のみならずアジアに五百人の弟子を
 もち、ロサンゼルスマジック殿堂「マジックキャッスル」に承
 認されたMr.HEROこと広庭 孝次氏をお招きしご公
 演いただきました。

「サマーフェスティバル」開催
 ～電社会青年会共催～



毛糸マジックを体験中



足田常務理事と牧理事補佐も参加

当日は、観覧のマジックショーだ
 けではなく体験型のコーナーもあ
 り、脳の活性化にもなりました。



「雨のベニス」油彩

(絵画部員 下坂雅俊君)

「今月の喫茶コーナー掲示絵画」

次回は九月四日(水)
 「静物・夏野菜」です。

◎絵画部(水彩画)教室
 八月度(七日水曜日)の画材は、
 「静物・ヒマワリ」でした。

中央電気倶楽部 創立111周年
 記念特別講演会のご案内

今年は、南海電鉄空港線開業30周年に当たることか
 ら、南海電気鉄道株式会社 代表取締役社長兼COO
 岡嶋 信行 様にご依頼し、当時の大阪南部の沿線開発を
 含めたエピソードについてご講演いただきます。

なお、この講演会は創立記念事業でございますことから、
 ご参加については当倶楽部会員(同伴者1名)のみに限定
 させていただきます。



南海電気鉄道株式会社
 代表取締役社長兼COO
 岡嶋 信行 氏

- 日 時 令和6年11月6日(水)
 13時30分～15時10分(質疑応答含む)
- 場 所 中央電気倶楽部5階大ホール
- 演 題 (仮)『NANKAI 空港線開業30周年
 ～大阪南部沿線開発を含めた歴史的大事業～』
- 講 師 南海電気鉄道株式会社
 代表取締役社長兼COO 岡嶋 信行 氏
- 申込方法 倶楽部事務局へFAXまたはEメールにて、聴講希望者
 の所属団体名、役職名、氏名をご連絡下さい。お名前を
 登録いたします。
- 締 切 令和6年10月30日(水)
 先着100名様で締め切ります。
 TEL 06-6345-6351(代)
 FAX 06-6345-6877
 Eメール kouenkai@chuodenki-club.or.jp

◎囲碁部 例会(八月十日)

成績

三勝 七段	村上 幸夫 君
二勝 九段	宮田 幸隆 君
〃 四段	竹内 建 君

(参加者 七名)

(次回例会は九月十四日(土))

◎将棋部 例会(七月二十七日)

成績

三勝 六段	井上 清志 君
-------	---------

(参加者 五名)

(次回例会は九月二十八日(土) 指導なし)

◎麻雀部 第二六六回 大会(八月十七日)

成績

優勝	野村 和夫 君
二位	青木 博陽 君
三位	土方 利洋 君
四位	塚本 雄藏 君
五位	橋爪 守 君

(参加者 十六名)



・優勝コメントにつきましては、次号にて掲載いたします。

(次回大会は十二月二十一日(土))

◎撞球部 例会(八月三日)

成績

優勝	古谷 健司 君
二位	馬場 秀行 君
三位	大竹 一夫 君
四位	雑賀 幹人 君
五位	古割紀久三 君

(参加者 十四名)

・優勝コメント

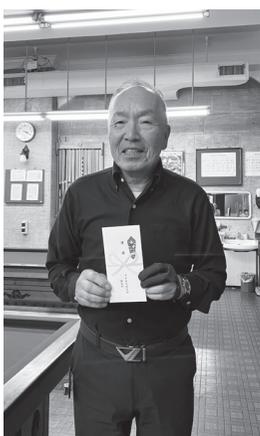
初めまして、二十四年六月より撞球部に入部いたしました古谷健司と申します。撞球を始めて五年が過ぎ、今は中央電気倶楽部にお世話になり早三方月戦績は 六月は全敗 七月は三位

八月は優勝できました。

色々と試合進行も調整していただき有難うございました。

これからも少しずつ皆様の突き方を見ながら練習を重ねてビリヤードライフを楽しく過ごしたいと思っております。

今後とも宜しく願ひ致します。



(次回例会は九月十四日(土))

◎俳句部
第八百六十四回 いなづま句会
俳誌「かつらぎ」主宰 森田純一郎先生 指導
令和六年七月二十日
兼題 当季雑詠五句

選者吟

疫鎮めの銚練り行くや京の町
蚯蚓死す信長の墓指呼にして
京灼けて銚の車輪の割れにけり
滴りの中に高野の五輪塔
祇園会や市長大紋烏帽子なる

いなづま句抄

- 瀬戸の海管弦祭に浄めらる 富山 勝幸
 - 金魚玉吊らるる軒の広さかな 難波 正行
 - 夏の暮セメント工場白く映え 渡邊 建彦
 - 機窓より祖国の青田見え来る 木下 貴友
 - 眼帯の取れて見渡す緑濃し 前田 便利
 - 岩清水溢る高野のごま豆腐 東代 舞
 - 笹酒を酌みて竹酔日と知らず 広田 祝世
 - 囲むビル背高ひまわりまた背高 出店智恵呼
 - 片陰に移りてつづく立話 奥村 恵子
 - 山動くさまに見ゆるや青嵐 友岡 淑子
 - 初蟬の産土神にひびきけり 前野美枝子
 - 仰ぎ見る銚屋根裏の鶴跳ねる 留岡 寛
- (○印選者選)

(注)

銚(はこ)…銚山車(だし)のことで、特に祇園祭での山銚が有名。(季語)
祇園会(ぎおんえ)…祇園会は祇園御霊会のこと、仏教色を薄めて祇園祭と改められた。(季語)

管弦祭(かんげんさい)…渡御の際に雅楽が奏されるので管弦祭と言われ、宮島の厳島神社の管弦祭は御座船が大鳥居を潜り抜け厳島神社境内に入る通路を整え、海を清掃する儀式「御洲掘」がある。(季語)

金魚玉(きんぎょだま)…金魚を飼っておくためのガラス製の丸い器のこと。(季語)

岩清水(いわしみず)…岩の間からわき出る奇麗な水のこと。(季語)

竹酔日(ちくすいび)…竹が酒に酔って、いて植え替えることに気付かない、という中国の俗説に基づき、奈良、大安寺では、竹に入れたお酒が振舞われる「竹供養瘧封じ笹酒夏祭り」が行われる。(季語)

青嵐(あおあらし)…青葉の茂るころに吹きわたるやや強い風のこと。(季語)

産土神(うぶすながみ)…生まれた土地を守る護ってくれる神さまのこと。

「俳句」に興味のある方は、月一回の「いなづま句会」を体験見学して頂ければ幸いです。
お問合せは、事務局 松田(サービスクラブ)まで

他倶楽部案内

清交社の午さん講演会のご案内

会場：ANAクラウンプラザホテル大阪 三階飛鳥の間 他
時間：十一月二十分～十三時三十分

九月三日(火)

講題『今後の米国株式市場およびインド株式市場の見通し』
(インド下院選挙後米国大統領選挙米利下げ)

東海東京証券株式会社 営業統括部長 佐々木 英敏 氏

九月十日(火)

講題『二〇二四年の国際情勢を読む』
大阪ヘル研究所 主任研究員 高原 剛一郎 氏

九月十七日(火)

講題『歴史小説とは何か』
「大佛次郎「天皇の世紀」と司馬遼太郎「坂の上の雲」を巡って」
神奈川近代文学館 前館長/理事長・小説家 辻原 登氏

九月二十四日(火)

講題『乳がん早期発見、早期治療 啓発活動を「それでもなお…」』
一般社団法人「サロウマン」 代表理事 石川 豊子 氏

※状況により中止になる場合があります。

◆出席ご希望の方は、当倶楽部事務局に二日前までにお申し込み下さい。

◆会費/三、三〇〇円(昼食代消費税込後日精算)

前日の午後五時以降は、キャンセル料が発生します。

☆クルーズ(十月末まで)